

# 駒千代の丘

笑顔と意欲 チーム岡中



岡本中学校だより

令和4年5月23日（月）

5月号



2年ぶりに移動制限のないゴールデン・ウィークが終わりました。新型コロナウイルス感染症の拡大が心配されていますが、学校では感染症対策を徹底しながら、できるだけ学校行事を実施していきたいと考えています。

5月28日（土）の第75回体育祭開催に向けて、本格的な練習が始まっています。今年度は、各学年3クラスとなったため、1～3年の縦割りの色別対抗種目も取り入れます。生徒たちは仲間といろいろ相談し、工夫を重ねながら元気に練習に励んでいます。当日の活躍が楽しみです。

なお、体育祭当日は、新型コロナウイルス感染症予防のため、各家庭1名の参観といたします。何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

## 1年生遠足 山梨県：リニア見学センター、森と湖の楽園

4月19日（火）、欠席者0人、全員そろって中学校に入学して初めての旅行的行事である遠足に出かけました。森と湖の楽園では、「園内に隠された多数の宝物を制限時間内に探し出せ!!」というリアル宝探しゲームに班別対抗で挑戦しました。いくつを見つけ出せるかが勝負のカギとなるため、地図をにらみながら班ごとに作戦を立てる姿は真剣そのもの。自然と仲間との距離が縮まり、笑顔があふれる活動となりました。新しい仲間同士で、お互いを知る素晴らしい1日でした。



## 第1回 生徒総会

4月26日（火）、コロナ感染予防のため、全クラスをオンラインで結んだリモート生徒総会が開催されました。

会議室で発表者は説明を行い、その映像を各クラスの黒板にプロジェクタで映します。資料は一人ひとりのノートパソコンで確認します。意見の採決も、各クラスの様子をオンライン映像で確認します。

小学校からのICT技術の習得により、オンラインでもスムーズに取り組むことができました。



### SAO ~かかわって みんなそれぞれ変わっていく~

生徒会本部役員より、前期の目標「SAO」が提案され、全クラスで承認されました。「SAO」とは、「**幸せあふれる岡本中**」という意味です。「幸せの捉え方は人それぞれなので私たちに必要なことは、人と関わり、自分の考えをしっかりと持つことである」と生徒会長の横田 寧々さんは全校生徒に語りかけました。これからどんな生徒会活動が始まるか、期待が高まります。

## 2年生遠足 鎌倉市内：班別自主見学

5月13日（金）、3年生の修学旅行に向けて、班別自主見学の意識を高めることなどを目的に鎌倉遠足に行ってきました。感染症防止対策でバスの中の飲食や現地での食べ歩きはできませんでしたが、班で協力して計画どおりに行動する楽しさを味わうことができました。雨模様の中でも、事前学習や班活動を通して、集団の一員としての自覚と責任を高める経験となるとともに、日本を代表する古都鎌倉の文化遺産を学ぶ機会となりました。



### 岡中生の活躍

4月からの各種大会等での岡中生の活躍です

<男子バレーボール部>

○県西ブロック（小田原地区）中学校春季バレーボール大会 男子の部 準優勝

<野球部>

○第49回神奈川県中学校春季軟式野球大会県西ブロック 第3位



### 小・中学校の教科書展示会のご案内

- 趣旨 教科書展示会は「教科書の発行に関する臨時措置法」により設けられた制度です。神奈川県教育委員会では、次のように小・中学校の教科書を展示し公開します。
- 日時 令和4年6月10日（金）～6月29日（水）  
午前9時～午後5時（ただし土曜日、日曜日を除く）
- 会場 足柄上地区：足柄上合同庁舎 本館5階 東側大会議室  
足柄下地区：小田原合同庁舎 2階 2F・G会議室
- 展示物 小学校用教科書 中学校用教科書  
特別支援学校用及び小・中学校特別支援学級用教科書  
※足柄下地区会場のみ高等学校用教科書の展示があります。



### 【校長室の窓から】

コロナ禍で初の行動規制のないゴールデン・ウィークが終わり、感染再拡大が心配されましたが、無事、1・2年生の遠足、3年生の修学旅行を実施することができました。

特に宿泊が伴う修学旅行は3年ぶりの実施となりました（紙面の都合上、6月号で詳細をお伝えします）。新幹線での座席移動やお菓子の制限、食事では黙食の推奨、ホテル内は部屋の定員の2倍の人数を超えての集まりは禁止など、様々なコロナ対策で制限が多かったのですが、生徒たちはルールをしっかりと意識し、常に全体のことを考えた行動を心がけていました。班行動での様々なハプニングも協力して乗り越えていたようです。

解散式で「楽しかった！！」と叫ぶ生徒たちの「笑顔」がとても素敵で、思わずジーンとなってしまいました。改めて、生徒の成長に大きく結びつく学校行事の大切さ、重要さを実感しました。コロナが収束することを願うばかりです。